

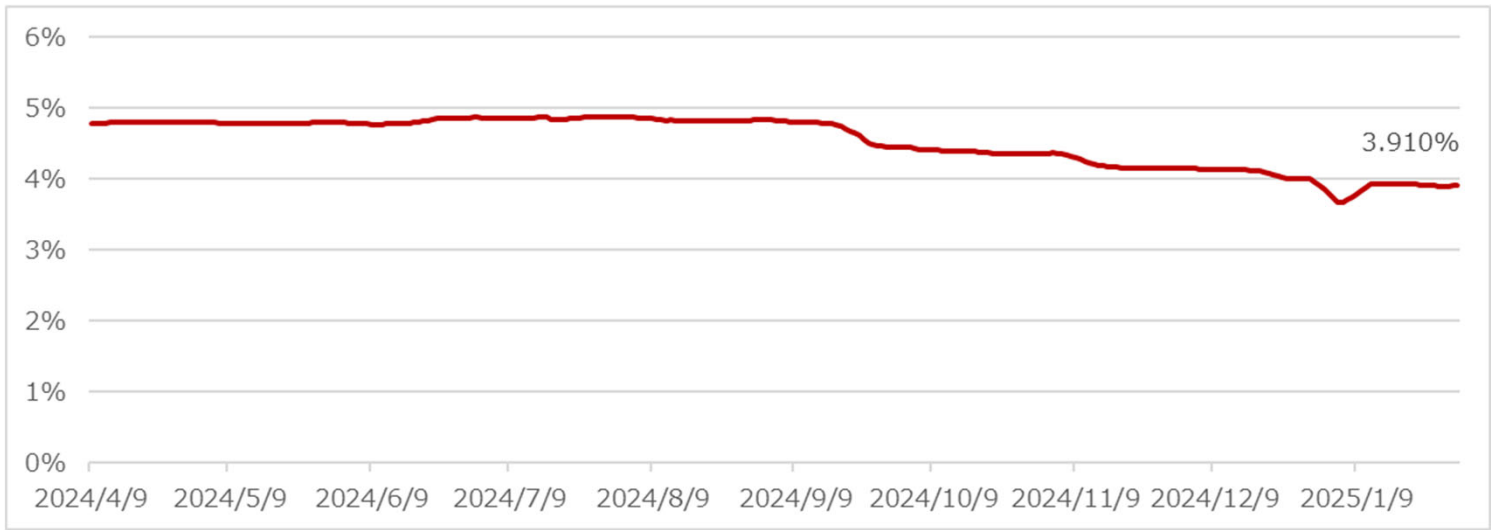
ノーザン・トラスト・ユニット・トラスト  
ノーザン・トラスト・米ドル・リクイディティ・ファンド  
～愛称：楽天・米ドルMMF～  
ケイマン籍契約型公募外国投資信託（追加型）

2025年1月末現在

1口当たり純資産価格： 0.01 米ドル

純資産総額： 106.54 百万米ドル

7日間平均利回り（年率、税引前）の推移



残存期間別比率\*

オーバーナイト	31.2%
2～7日	2.2%
8～30日	10.7%
31～90日	25.9%
91～180日	24.0%
180日超	6.0%
合計	100.0%

資産別比率\*

国債	1.3%
エージェンシー債	8.5%
コマーシャル・ペーパー	27.0%
社債	0.6%
レポ取引	3.5%
譲渡性預金	38.9%
定期預金	20.3%
キャッシュ	0.0%
合計	100.1%

格付け別比率\*

AAA	2.2%
AA+	0.4%
AA	11.8%
AA-	13.5%
A+	32.1%
A	18.7%
A-以下	21.3%
キャッシュ	0.0%
合計	100.0%

\*マスター・ファンドであるノーザン・トラスト・グローバル・ファンズ・ピーエルシー 米ドル・ファンドのデータを表示しています。また、各数値は四捨五入して表示しているため、誤差が生じることがあります。

上記は過去の運用実績を示したものであり、今後の運用実績を保証するものではありません。

お申込みの際は必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。「投資信託説明書（交付目論見書）」は販売会社までご請求ください。

ファンドの投資元本は保証されているものではありません。受益証券に関して、受益証券に帰属すべき運用または為替相場の変動等による損益は、すべて受益証券の投資者の皆様へ帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

ノーザン・トラスト・ユニット・トラスト  
ノーザン・トラスト・米ドル・リクイディティ・ファンド  
～愛称：楽天・米ドルMMF～  
ケイマン籍契約型公募外国投資信託（追加型）

くわしくは最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

## 市場動向

当月、米連邦準備理事会（FRB）は政策金利の指標であるフェデラルファンド（FF）金利の誘導目標を4.25～4.50%に据え置きました。パウエルFRB議長は、追加の利下げにはさらなるインフレ鈍化を示すデータが必要と説明しました。

運用チームの2025年の見通しは、メインシナリオとして米景気のソフトランディング（軟着陸）を想定し、経済成長やインフレが緩やかに鈍化するとしています。ただしリスクシナリオとして、米新政権の政策が一時的にインフレ圧力を高める可能性にも留意していきます。

## ファンドの特色

- ファンドは、投資対象ファンドへの投資を通じて、主に米ドル建ての信用度の高い金融市場証券に分散投資します。
- ファンドの受益証券は、受益証券1口当たり純資産価格を一定に維持することを目指します。
- 投資対象ファンドの投資証券は、投資証券1口当たり純資産価格を一定に維持することを目指します。
- 投資対象ファンドは、欧州連合におけるマネー・マーケット・ファンド規則に基づく要件を満たしたLVNAV MMF（低ボラティリティ基準価額MMF）（注）です。

（注） LVNAV MMF（低ボラティリティ基準価額MMF）とは、マネー・マーケット・ファンド規則で規定されるMMFの種類の一つです。

## 投資リスク

ファンドは、投資対象ファンドへの投資を通じて、主に米ドル建ての金融市場証券等に投資するため、為替変動、金利変動、債券の発行体の財務状況の悪化等により投資対象の価値が下落し、これらの要因により投資元本を割り込むことがあります。また、為替変動により、米ドル建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、円換算すると投資元本を割り込む可能性があります。これらによる損失もすべて投資者の皆様に帰属します。

ファンドの投資元本は保証されているものではありません。受益証券に関して、受益証券に帰属すべき運用または為替相場の変動等による損益は、すべて受益証券の投資者の皆様に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドへの投資に関連する主なリスクとしては、以下のものがあります。

### 為替リスク

受益証券は米ドル建てです。投資者の財務活動が円建てで行われた場合、為替変動により、投資者の受益証券1口当たり純資産価格および支払われる分配金（もしあれば）が減少する可能性があります。

### 金利リスク

ファンドが間接的に投資することとなる投資資産は、金利変動に応じた価格変動にさらされる可能性があります。一般的に、金利が下落すると有価証券の価格は上昇し、金利が上昇すると有価証券の価格は下落します。

### 信用リスク

投資対象ファンドが保有する証券の価値は、発行体の財務レバレッジまたは業績、経営陣の交代、発行体の商品もしくはサービスに対する需要の減少を含む、当該証券の発行体に直接関連する多くの理由によって低下する可能性があります。

### 市場リスク

証券の時価は、時には急激かつ予測不可能に上昇または下落することがあります。かかる変動により、証券の価値が当初支払った価格よりも低くなる、または過去の日付の価値よりも低くなる場合があります。市場リスクは、単一の発行体、業界、セクター、国、または市場全体に影響を及ぼす可能性があります。

### 流動性リスク

受益証券の流通市場は存在せず、開設される見込みもありません。投資者は、自らの裁量で投資を現金化することができない可能性があります。

ノーザン・トラスト・ユニット・トラスト  
ノーザン・トラスト・米ドル・リクイディティ・ファンド  
～愛称：楽天・米ドルMMF～  
ケイマン籍契約型公募外国投資信託（追加型）

くわしくは最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

### お申込みメモ

購入単位	1口以上1口単位 ただし、日本における販売会社はこれとは異なる申込単位を定めることができます。
購入価額 (発行／申込価格)	申込日に適用される受益証券 1口当たり純資産価格（通常は 1口当たり 1米セントです。） ※「申込日」とは、各ファンド営業日および／または管理会社が随時決定する他の一もしくは複数の日をいいます。また、「ファンド営業日」とは、ニューヨークおよび東京（ならびに／または管理会社がファンドに関して決定する他の一もしくは複数の場所）において商業銀行が営業を行っている各日、および／または管理会社が随時書面により決定し、受益者に事前に通知する他の一もしくは複数の日をいいます。
購入代金	申込日の翌ファンド営業日までに申込金額を日本における販売会社に支払うものとします。
換金（買戻）単位	1口単位
換金（買戻）価格	買戻日に適用される受益証券 1口当たり純資産価格（1口当たり 1米セントを予定しています。） ※「買戻日」とは、各ファンド営業日および／または管理会社が随時決定する他の一もしくは複数の日をいいます。
換金（買戻）代金	原則として関連する買戻日の翌ファンド営業日に支払われます。
申込締切時間	各ファンド営業日の午後3時までに受領された申込みは、当該営業日に取り扱われます。ただし、販売会社はこれと異なる時間を定めることができます。
信託期間	信託証書で指定された条項および事由に従って信託期間が終了しない限り、信託証書の開始日付から最長149年間
決算日	毎年1月31日
収益分配	ファンドの分配金について、日次で分配が宣言されます。宣言された分配金は、月次で、分配金再投資日に再投資され、追加の受益証券として発行されます。
信託金の限度額	信託金の限度額はありません。
課税関係	課税上は公募外国公社債投資信託として取り扱われます。ただし、将来における税務当局の判断によりこれと異なる取扱いがなされる可能性もあります。

### 関係法人

<管理会社>	シーエス（ケイマン）リミテッド
<受託会社>	エヌティーシーエス・リミテッド
<資産保管会社>	ノーザン・トラスト・カンパニー、ロンドン支店
<管理事務代行会社>	ノーザン・トラスト・インターナショナル・ファンド・アドミニストレーション・サービスズ（アイルランド）リミテッド
<投資運用会社>	ノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ・リミテッド
<販売会社>	楽天証券株式会社
<代行協会員>	楽天証券株式会社

ノーザン・トラスト・ユニット・トラスト  
ノーザン・トラスト・米ドル・リクイディティ・ファンド  
～愛称：楽天・米ドルMMF～  
ケイマン籍契約型公募外国投資信託（追加型）

くわしくは最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入（申込）手数料	なし
換金（買戻し）手数料	なし

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

投資運用会社の報酬	ファンドの資産から年率0.185%を上限とする報酬
販売会社の報酬	ファンドの資産から年率0.30%を上限とする報酬
代行協会員の報酬	ファンドの資産から年率0.20%を上限とする報酬
管理会社の報酬	年額50,000米ドルを上限とする報酬
受託会社の報酬	年額約50,000米ドルを上限とする報酬および追加的な付随業務に係る年額約15,000米ドルを上限とする報酬
資産保管会社の報酬	年額10,000米ドルの報酬
管理事務代行会社の報酬	年額30,000米ドルを上限とする報酬およびFATCA/CRSサービスに対する合理的な手数料
投資対象ファンド費用	投資対象ファンドの関係法人が請求する手数料の総額は、投資対象ファンドの純資産価額の1.00%を上限

- ※ 上記のほか、ファンドの勘定に関して随時計上する適切かつ合理的な手数料および費用等は、ファンドの資産から支払われるものとします。
- ※ 手数料および費用等の合計額およびその上限額ならびにこれらの計算方法については、ファンドおよび投資対象ファンドの運用状況や受益証券の保有期間等に応じて異なるため表示することができません。

## その他の留意事項

- 当資料は、ノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ・リミテッドより提供されたデータを基に、楽天証券株式会社が「ノーザン・トラスト・米ドル・リクイディティ・ファンド～愛称：楽天・米ドルMMF～」の投資信託説明書（交付目論見書）を補足することなどを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクを伴います。）に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。